

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2024.1.1 ~ 1.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』784号(2024年2月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	0	0	0
受 贈	49	0	49
合 計	49	0	49

□閲覧サービス

閲覧

開館日数	17日
閲覧者数	16名
貸出図書	26冊

コピーサービス

学外	8件	1,462枚
学内	3件	338枚

日 誌

- 8日 「SDGs推進体制下の人類社会におけるベーシックインカム運動の現状と課題」共同研究プロジェクト
田中俊弘(麗澤大学外国語学部教授)「カナダのベーシックインカム運動の現状と課題」
- 9日 冬季休業明け
兼任研究員公募開始(～3/31)
- 10日 所員会議
事務会議
- 17日 運営委員会
①2023年度質保証委員の選出
②「法政大学大原社会問題研究所研究補助員に関する細則」の一部改正について
③任期付き専任教員の採用人事について
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
- 24日 月例研究会
早川純貴(駒澤大学法学部教授/客員研究員)「『政策の窓』モデルから日教組・文部省和解の成功要因を考える——『合流』と政策起業家への注目」

- 25日 「生活困窮者自立支援事業と生活保護制度の見直し議論の検証」共同プロジェクト
特集論文執筆に向けた論文構想発表(渡辺, 大澤, 仲野, 布川)及び意見交換
- 26日 大原社会政策研究会(114回)
瀬戸健太郎(立教大学社会学部助教), 前田一步(立教大学コミュニティ福祉学部助教), 堀江和正(東京大学大学院人文社会系研究科博士課程)「戦後労働運動における女性労働者の発言構造——「国鉄労働組合婦人部調査(1952)」の復元二次分析から」
- 31日 「SDGs推進体制下の人類社会におけるベーシックインカム運動の現状と課題」共同研究プロジェクト公開研究会
本田親史(明治大学/法政大学/神奈川大学兼任・非常勤講師)「新自由主義の誘惑にどう抗するか——台湾におけるベーシックインカム運動の初歩的検討」

大原社会問題研究所雑誌

No.787(2024年5月号)

2024年5月1日発行

定価1,100円(本体1,000円+税10%)

年間購読13,200円(税込)

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所
編集長/所長 榎 一江

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042(783)2305

印刷 株式会社相模プリント